

世界巨大地震&国内気象災害年表

年表の色分けコード
別区分

海外の地震

国内の地震

国内の巨大地震(死者1万人以上)

国内の大きな気象災害

マグニチュード8.5以上の地震

年月日 (西暦)	M	年号(国名)	発生場所・被害(死者数)	最大震度	史実 その他の自然災害
紀元前 226/--/--	--	Greece(ギリシャ)	世界最古の地震被害史実か?		
416/ 08/ 23	不明	允恭(いんぎょう) 5/07/14	遠飛鳥宮付近(大和)「日本書紀」に「地震」とあるのみ。被害の記述はないが、記録上わが国最古の地震。	日本最古の地震記録	
526/05/29	--	Turkey	地震・津波。死者25万人以上。		
599/ 05/ 28	7.0	推古 7/04/27	大和。倒潰家屋を生じる。「日本書紀」にあり、地震による被害の記述としてはわが国最古のもの。	M7と推定	第1回遣隋使派遣(600年)
679/ --/ --	6.5~7.5	天武 7/12/--	筑紫(福岡県西部と南部域):家屋の倒潰多く、幅2丈(6m)、長さ3千余丈(10km)の地割れを生じた。		大化の改新(645年)
684/ 11/ 29	8.25~	天武 13/10/14	土佐その他南海・東海・西海地方。山崩れ、家屋、社寺の倒潰、人畜の死傷多く、高知・土佐地方で約12kmに渡り地面沈下し海に没す。 津波来襲して土佐の船多数沈没(わが国最古の津波被害記述)。南海トラフ巨大地震。		天武天皇没(686年)
715/07/05	6.5~7.0	霊亀 1/05/26	三河(愛知・東部域)。正倉47破壊。民家陥没した。		
734/05/18	不明	天平 6/04/07	畿内・七道諸国(奈良県・京都府・大阪府・兵庫県域)。民家倒潰し圧死者多く、山崩れ、川塞ぎ、地割れが無数に生じた。		
818/ --/ --	M≥7.5	弘仁 9/07/ -	関東諸国:山崩れ谷埋まること数里、百姓が多数圧死した。津波ではなく大洪水が発生か?	関東地方で最古の記録か!?	
830/ 02/ 03	7~7.5	天長 7/ 01/ 03	出羽:秋田の城郭・官舎・寺社悉く倒れる。家屋も倒潰し、圧死15、傷100余。		
856/ 12/ 22	--	Iran	死者20万人。		
869/ 07/ 13	8.3	貞観 11/05/26	三陸沿岸:城郭ほか倒潰するもの無数。津波が多賀城下を襲い、溺死約1千人。 三陸沖巨大地震(史上初の三陸沖津波被害記述)か。		富士山大噴火(864年)
887/ 08/ 26	8~8.5	仁和 3/07/30	五畿・七道。京都で圧死多数。津波が摂津沿岸を襲い溺死者多数。		
893/ 03/ 23	--	Iran	死者15万人。		
1096/ 12/ 17	8~8.5	永長 1/11/24	畿内・東海道。津波が伊勢・駿河を襲い社寺・民家の流失400余。東大寺他被害。		藤原清衡誕生(1056年)
1138/ 08/ 09	--	Syria	死者23万人		
1185/ 8/ 13	7.4	文治 1/07/09	近江・山城・大和地方。社寺・家屋の倒潰破壊多く死者多数。		
1268/xx/xx	--	Turkey	死者6万人		
1293/ 5/ 27	7.0	永仁 1/04/13	鎌倉強震。鎌倉。建長寺ほとんど炎上のほか諸寺に被害。死者数千人あるいは2万3千人余。		
1348/01/25	6.9	Austria	1万人。オーストリア史上最大の地震		
1498/ 9/ 20	8.2~8.4	明応 7/08/25	明応地震(東海道全般):紀伊から房総。伊勢志摩で溺死1万人。静岡県志太郡で死者2万6千人余。南海トラフ。津波が約36mと推定。		

1509/09/14	7.4	Turkey	1万3千人	
1515/06/17	7.8	中国・雲南	鶴慶地震 数百から数千人(複数資料)	
1556/01/23	8.0	中国・陝西	華県地震(西安周辺)。死者 83万人~82万人。 人類史上最大の地震犠牲者数。	桶狭間の戦い(1560年)
1596/09/01	7.0	慶長 1/07/09	慶長豊後地震(大分県・別府湾)死者 708人。大津波で大分で家屋殆ど流失。	
1596/09/05	7.5	慶長 1/07/13	近畿(伏見、大阪、境、奈良、神戸、兵庫)死者数 500~千 100人(複数資料)	
1605/07/13	7.5	中国・海南	死者数千人	江戸幕府始まる(1603年)
1611/12/02	8.1	慶長 16/10/28	「慶長の三陸沖地震」(三陸沿岸及び北海道東部)死者 4800 余人(伊達・南部・津軽領内)	
1625/07/21	5.0~6.0	寛永 2/06/17	寛永熊本地震。地震で熊本城の火薬庫が爆発。天守・城中石垣崩れ死者約 50 人。	
1654/07/21	8.0	中国・甘肅	死者 3万 1千人又は 1万 2千人	
1666/02/01	6.8	寛文 5/12/27	高田地震(新潟県西部)火災・死者 1500 人	
1667/--/--	--	Iran	死者 1万 2千人、又は 8,000 人	
1668/08/17	8.0	Turkey	死者 8千人、又は 1万 8千人 断層	
		USA	オレゴン州・ワシントン州 Cascadia 沈込み帯居住地域外	
1700/01/26	9.0	元禄 13/12/15	「カスケード地震津波」北米 Cascadia 沈込み帯。翌日津波襲来津波三陸津軽石 6m、宮古 3m に到達。	
1703/01/14	6.7	Italy	死者 9,761 人、又は 1万人から 4万人	赤穂藩士吉良邸討ち入り事件 (1703年 1月 30日)
1703/12/31	7.9~8.2	元禄 16/11/23	元禄地震(関東南部)小田原城下全滅。江戸・鎌倉火災。犬吠埼から下田に津波。相模トラフ境界型。死者数千~1万人	
1706/11/03	6.7	Italy	死者 2,400 人、又は 1万人とも 1万 5千人	
1707/10/28	8.6	宝永 4/10/04	宝永地震(西日本)死者 5千人、又は 2万人	富士山宝永大噴火(1707/12/16)
1709/10/14	7.5	中国・寧夏	死者 2,000 人	
1713/03/26	6.8	中国・雲南	死者数千人、又は 2100 人/2300 人	
1715/05-1716/02	--	Algeria	1715年-1717年で死者 2万人、計 5回発生	
1716/02/06	8.8	Peru	死者多数	
1716/05	--	Algeria	死者 2万人	
1717/08/05	--	Algeria	死者 2万人	
1718/06/19	7.5	中国・甘肅	死者 7万 5千人、又は 4万数千人	
1721/04/26	7.4	Iran	死者 4万、又は 8千人から 25万人	
1727/11/18	7.2	Iran	死者 7万 7千人(1721/04/26と同じか)	
1737/10/17	8.3	Russia	死者あり、25から 50m の大津波	
1739/01/03	8.0	中国・寧夏	死者 5万人 断層	震度 10 強
1741/08/29	--	寛保 1/07/19	渡島津波(渡島半島ほか)死者 2千人 →大島噴火	
1746/10/29	8.4	Peru	Lima 死者 1万 8千人 又は 4,800 人/4,941 人/7,141 人	M8.6 に修正
1749/03/29	--	Spain	死者 5千人	震度 10
1750/06/07	7.0	Greece	死者 2千人	
1751/05/21	7.2	宝暦 1/04/26	高田地震(新潟県・長野県北部)死者 1,541 人	
1752/07/21	7.0	Syria/Tripoli	死者 2万人	
1755/11/01	8.5	Portugal	死者 6万 2千人、又は 5万 5千人	
1757/04/15	--	Morocco	死者 3千人	
1759/10/30	6.6	Syria	死者 2千人、又は 2万人	
1759/11/25	7.4	Lebanon/Syria	死者 3万、又は 1万から 4万人。断層	
1766/03/08	7.3	明和 3/01/28	津軽地震(青森・弘前)火災 死者 1,335 人	

1769/08/29	7.8	明和 6/07/28	大分県・宮崎県・熊本県 死者あり	
1771/04/24	7.4	明和 8/03/10	八重山津波(八重山・宮古群島)死者1万2千人	
1780/01/08	7.4	Iran	死者5万人、又は20万人	震度 11
1783/02/05	6.9	Italy	死者3万5千人、又は5万人。火災。	震度 11
1783/08/05		天明3年 07/08(旧暦)		「天明3年浅間山大噴火」 死者1151人
1789/0/5/29	7.0	Turkey	死者5万1千人	
1792/05/21	6.4	寛政 8/03/10	島原大変肥後迷惑(島原半島)。島原半島天狗山 東部が崩落、島原湾に入り津波発生→肥後(熊 本港)に津波襲来し、死者1万5188人。眉山 (まゆやま)山体崩壊。	←雲仙普賢岳噴火「眉山」岩雪崩津波:死 者1万5188人
1797/02/04	8.3	Ecuador	死者4万人、又は6,000人	
1812/03/08	8.0	USA,NM-EQ	断層 死者記録無し。居住地域外。	震度 12
1828/12/18	6.9	文政 8/03/10	三条地震(新潟県)火災 死者1,681人	M7.2-7.3
1833/11/24	8.7	Indonesia	Sumatra 死者数記録残っていない	
1843/04/25	8.0	天保 14/03/26	釧路・根室 死者46人。 Russiaによれば南千島列島地震でM8.2	
1847/05/08	7.4	弘化 4/03/24	善光寺地震(信濃北部)死者8,174、又は 8,304人。 断層/洪水	
1850/09/12	7.5	中国・四川	死者2万3860人	震度 10
※1854/07/09	7.3	安政 01/06/15	伊賀上野地震(伊賀・伊勢・大和)。死者 1,600人	
※1854/12/23	8.4	安政 01/11/04	安政東海地震(東海・南海道)火災・死者 2,000人	これらの連続 地震は連続的 プレート境界 型と断層破壊 が起こった可 能性か?
※1854/12/24	8.4	安政 01/11/05	安政南海地震(畿内・南海道)火災・死者数 1,000人	
※1855/11/11	6.9	安政 02/10/02	安政江戸地震(関東南部)。死者7,444~1万人 以上。 江戸大火災発生死者数4,500-2万6,000人と も。	
1856/10/12	8.3	Greece	死者20、又は538人	震度 11
1857/12/16	7.0	Italy	死者1万939人、又は1万3488-2万4000 人。	明治維新(1858年)
1861/03/20	8.4	Indonesia	Sumatra 死者非常に多数	震度 10
1868/08/13	8.5	Chile/Peru	死者2万5千人、または4万人。	のちにM8.8に 修正
1868/08/16	7.7	Ecuador/ Colombia	死者7万人。	
1872/01/06	6.3	Iran	死者4,000人。	
1872/03/14	7.1	明治 5/02/06	「浜田地震(出雲・石見)」。死者550人、 全壊約5000棟。 海岸沿いで大規模隆起・沈降。	震度 4
1875/05/18	7.3	Colombia	死者1万6000人。	
1879/07/01	8.0	中国・甘肅省	武都地震。死者2万9480人。	震度 11
1881/04/03	6.5	Greece	死者7,866人	震度9、後に 震度11に訂正 1880年日本地震学会誕生
1883/07/28	5.6	Italy	死者2,333人、又は3,300人。	
1883/08/27	--	Indonesia	火山爆発・地震・津波 死者数万人以上、又は3万6千人以上。	
1889/07/28	6.3	明治 22/07/28	熊本県西部地震(熊本市中心部)。死者20 人、全壊239棟。断層	震度 4
1891/10/28	8.0	明治 24/10/28	濃尾地震(岐阜県西部)。火災・死者7,273 人。断層	
1893/11/17	7.1	Iran	死者1万人	震度 9-10
1894/06/20	7.0	明治 27/06/20	「東京地震」東京都東部。東京・川崎・鎌 倉死者7人。全半壊多数被害	
1894/10/22	7.0	明治 27/10/22	「庄内地震」山形県北西部庄内平野。死者 726人。	震度 5強

全壊・半壊・全焼計 8,403 棟。				
1896/06/15	8.2	明治 29/06/15	三陸地震津波(岩手県沖)。死者 2 万 2 千人。 Hawaii も被害	震度 7
1896/08/31	7.2	明治 29/08/31	陸羽地震(秋田県東部)。死者 209 人。 秋田・岩手両県で全壊 5792 棟。川舟断層・千屋断層が生じる。	震度 5
1899/09/10	8.6	U.S.A	Alaska, 隆起	震度 11
1902/04/19	7.5	Guatemala	死者 2,000 人	
1902/12/16	6.4	Uzbekistan	死者 4725 人	震度 9
1903/04/28	7.0	Turkey	死者 3,560 人、或いは 6,000 人。	震度 9
1905/04/04	<u>8.6</u>	India	カングラ大地震。 死者 1 万 8815 人、又は 2 万人。	M 過大のため M7.8 に修正
1906/01/31	8.8	Ecuador	死者 1,000 人。	
1906/04/18	8.3	U.S.A	サンフランシスコ地震。死者 3,000 人。 サンアンドレアス断層。	
1906/08/17	8.4	Chile	死者 3,760 人、或いは 2 万人。	震度 11 のちに M8.1 に 修正
1907/10/21	7.4	Uzbekistan / Tajikistan 国境	死者 1 万 5 千人。	
1908/12/28	7.1	Italy	メシナ大地震。 死者 8 万 2 千人か 11 万人、或いは 20 万人	震度 11
1909/01/23	7.3	Iran	死者 5,500 人か或いは 6,800 人。断層地震	
1911/06/15	8.0	明治 44/06/15	喜界島地震(奄美大島付近)死者 12 人。後に M8.1 に修正	観測器無し
1914/03/15	7.1	大正 3/03/15	「仙北地震」秋田県南部仙北郡。死者 94 人。	震度 5 強
1920/12/16	8.5	中国・寧夏	海原地震。死者 23 万 5502 人、後に 24 万 6000 人 断層破壊	震度 12。M8.6 に修正
1922/11/11	8.5	Chile	死者 1,000 人。	
1922/12/08	6.9	大正 11/12/08	「島原(先々石湾)地震」島原半島・天草・ 熊本市・長崎県。 死者 26 人(長崎)。全壊 195 棟。	—
1923/02/03	8.5	Russia	死者あり。詳細公表なし。	震度 11
1923/06/14	5.8	中国・四川	死者 1300 人	震度 7
1923/09/01	7.9	大正 12/09/01	関東大震災・関東地震(関東南東部)大火災。相 模トラフ境界断層破壊。 死者 10 万 5 千人。	震度 7
1925/03/16	7.0	中国・雲南省	「大理地震」死者 5808 人	震度 9
1925/05/23	6.8	大正 14/05/23	「但馬地震」兵庫県北部。死者 428 人。全 壊・焼失家屋 3475 棟。断層地震	震度 6 強
1927/03/07	7.3	昭和 2/03/07	「北丹後地震」京都府北部。死者 2,925 人。 全壊・焼失家屋 12,584 棟。	震度 6 強
1929/05/01	7.2	Iran	死者 3257~5803 人 断層地震	震度 9~10
1930/05/06	7.3	Iran	死者 2514~3000 人 断層地震	震度 9~10
1930/11/26	7.3	昭和 5/11/26	「北伊豆地震」静岡県伊豆地方。死者 272 人。全壊家屋 2,165 棟。二つの断層が破壊	震度 6
1931/08/11	8.0	中国・新疆ウ イグル自治区	「富蘊地震」死者 10,000 人以上。断層	震度 11
1933/03/03	8.1	昭和 8/03/03	三陸沖地震津波(三陸沖)。死者 3,064 人。 家屋流失・倒壊 5,851 棟	震度 5 強
1933/08/25	7.5	中国・四川省	「疊溪地震」死者 6,865 人以上。湖決壊洪水 死 2,500 人	震度 11
1934/01/15	8.3	India / Nepal 国境	死者 10,700 人以上。	

人類初南極点到達
(1911 年 12 月 14 日)
第一次世界大戦勃発
(1914 年 7 月 28 日)

防災の日制定へ

1934/03/21		昭和 9/03/21			「函館市大火」 死者 2,015 人
1934/09/20		昭和 9/09/20			「室戸台風」 死者/不明 3,036 人(特に大阪)
1935/04/21	7.1	台湾	「苗栗地震/新竹・台中地震」死者 3,276 人以上。		
1935/05/30	7.5	Pakistan	死者 60,000 人以上。(別)25,000~30,000 人	M7.6 に修正	
1935/06/30		昭和 10/06/30			「大雨・豪雨」死者/不明 156 人(西日本)
1935/09/26		昭和 10/09/26			「台風」死者/不明 377 人(特に群馬)
1938/07/05		昭和 13/07/05			「梅雨前線(特に兵庫)」 死者/不明 925 人
1938/10/14		昭和 13/10/14			「南九州台風」 死者/不明 467 人
1939/01/25	7.8	Chile	死者 28,000~30,000 人。	震度 10	
1939/12/26	7.8	Turkey (トルコ)	死者 32,968~45,000 人。断層地震	震度 11~12	
1942/08/28		昭和 17/10/14			「台風(九州から近畿、特に山口)」 死者/不明 1158 人
1943/07/25		昭和 18/07/25			「台風(九州から近畿)」 死者/不明 240 人
1943/09/20		昭和 18/09/20			「台風(九州から中国山陰、特に島根)」 死者/不明 970 人
1943/09/10	7.2	昭和 18/09/10	「鳥取地震」鳥取県東部直下型。死者 1,083 人。 家屋全半壊 13,643 棟。鹿野断層/吉岡断層	震度 6	
1944/12/07	8.0	昭和 19/12/07	「東南海地震」三重県沖。プレート境界型		
1945/01/13	6.8	昭和 20/01/13	「三河地震」愛知県南部。死者 2,306 人。 (別)1961 人 断層破壊地震。震度 7	安政の大地震 から 90 年目	
1945/09/17		昭和 20/09/17			「枕崎台風(西日本=広島)」 死者/不明 3,756 人
1946/12/21	8.0	昭和 21/12/21	「南海地震」紀伊半島沖。火災。死者 1,330 人。 プレート境界型。震度 5	M8.1 に修正	
1947/09/14 - 09/15		昭和 22/09/15			「カスリーン台風」東海以北 死者/不明 1,930 人
1948/06/28	7.1	昭和 23/06/28	「福井地震」福井県北部域。火災。 死者 3,769 人 或いは 5,390 人。断層破壊地震	震度 7	
1948/09/12		昭和 23/09/12			「秋雨前線大雨」九州北部 死者/不明 247 人
1948/09/15 - 09/17		昭和 23/09/17			「アイオン台風」四国~東北 死者/不明 838 人
1948/10/05	7.3	Turkmenistan	死者 19,800~110,000 人。断層地震		
1949/07/10	7.4	Tajikistan	死者 12,000 人。断層地震	震度 9~10	
1951/10/13		昭和 26/10/15			「ルース台風(山口県)」 死者/不明 942 人
1952/03/04	8.2	昭和 27/03/04	「十勝沖地震」釧路沖。死者 33 人。 津波北海道で 3m、三陸沿岸 2m、関東地方にも到達	震度 6	
1952/11/04	9.0	Russia (カムチャッカ 大地震)	死者多数。	震度 11	
1953/06/22 - 09/26		昭和 28 大雨災 害列島			「台風第 2 号~南紀豪雨~台風第 13 号」 死者/不明総数 3089 人

1954/09/26		昭和 29/09/26		「洞爺丸台風」死者/不明 1761 人 (洞爺丸転覆事故のみは 1155 人)
1957/07/28		昭和 32/07/28		「諫早豪雨(長崎)」 死者/不明 992 人
1958/09/28		昭和 33/09/28		「狩野川台風(近畿・静岡)」 死者/不明 1269 人、 浸水家屋 54 万戸
1959/09/27		昭和 34/09/27		「伊勢湾台風」死者/不明 5098 人
1960/05/23	9.5	昭和 35/05/23	「チリ地震津波」南米チリ沖。翌日津波襲来死者 142 人。 津波三陸沿岸 6m、その他で 4m が到達。沖縄で死者 3 人	
1964/06/16	7.5	昭和 39/06/16	「新潟地震」新潟県沖。死者 26 人。住家全半壊 8600 棟、浸水 15297 棟。新潟市内で著しい液状化。津波新潟県沿岸で 4m	震度 5
1964/07/19		昭和 39/07/19		「昭和 39 年 7 月山陰北陸豪雨」 死者/不明 128 人
1967/07/10		昭和 42/07/10		「昭和 42 年 7 月豪雨」 死者/不明 371 人、浸水家屋 30 万戸(九州北部～関東)
1967/08/26		昭和 42/08/26		「羽越豪雨」 死者/不明 146 人
1968/02/21	6.1	昭和 43/02/21	「えびの地震」鹿児島県薩摩地方。死者 3 人。 住家全半壊 1169 棟。本・余震多数。	震度 6
1968/05/16	7.9	昭和 43/05/16	「1968 年十勝沖地震」三陸沖。死者 52 人。 建物全半壊 3677。津波三陸沿岸 5m、襟裳岬 3m	震度 5
1983/05/26	7.7	昭和 58/05/26	「日本海中部地震」秋田県沖。死者 104 人(うち津波 100 人)。津波警報発令前に男鹿半島に津波襲来。	震度 5
1983/07/20-27		昭和 58/07/20-27		「昭和 58 年 7 月豪雨」 死者・行方不明 117 人。
1993/07/12	7.8	平成 5/07/12	「北海道南西沖地震」北海道南西沖。死者 202 人。 津波で奥尻島青苗地区壊滅。青苗地区 10m	震度 6
1993/08/01-07		平成 5/08/01-07		九州南部「平成 5 年 8 月豪雨」 死者・行方不明 79 人。
1993/09/29	6.2	India	死者 7,601~9,748 人以上。	
1995/01/17	7.3	平成 7/01/17	「兵庫県南部地震/阪神・淡路大震災」死者 6,434 人。住家全半壊 25 万 6312 棟(火災含)。野島断層帯の逆断層直下型。	震度 7
1998/07/17	7.1	Papua New Guinea	死者 2,700 人。プレート歪み帯型	
1998/09/03	6.2	平成 10/09/03	岩手県内陸北部地震 岩手山火山性横ずれ型断層型	震度 6 弱
1999/08/17	7.8	Turkey	死者 1 万 7,118 人。断層破壊型	
1999/09/21	7.7	台湾・中部域	「集集大地震」死者 2,413 人。断層破壊型。	
1999/09/30		平成 11/09/30		東海村 JCO 原子力臨界事故 放射線被曝死亡 2 名、重症 1 名、被曝者 667 名
2001/01/26	8.0	India / Pakistan	死者 20,023 人以上。	
2003/05/21	6.9	Algeria	死者 2,266 人以上。	
2003/12/26	6.8	Iran・バム市	死者 43,200 人以上。	
2004/10/18-21		平成 16/10/18-		「台風第 23 号」死者・行

	21				方不明 99 人。被害家屋 74,085 棟
2004/10/23	6.8	平成 16/10/23	「新潟県中越地震」新潟県中越地方。死者 68 人。住家全半壊 1 万 6985 棟。新潟—神戸歪み集中帯の逆断層型。	震度 7	
2004/12/26	9.1	Indonesia (Sumatra)	死者 28 万 3,100 人⇒(その後修正)22 万 7,898 人以上。大津波発生。		
2005/10/08	7.7	Pakistan	死者 86,800 人以上。		
2006/01 -03		平成 18/01-03			「平成 18 年豪雪」死者・行方不明 152 人、負傷 2,136 人
2006/05/26	6.2	Indonesia (Java)	死者 5,749 人以上。		
2006/07 -10		平成 18/07-10			「平成 18 年 7 月豪雨」等死者 91 人
2007/07/16	6.8	平成 19/07/16	「新潟県中越沖地震」新潟県上中越沖。死者 15 人。住家全半壊 7040 棟。逆断層型。	震度 6 強	震源域内の原子力発電所が初めて被災。低レベル放射性廃棄物ドラム缶が散乱
2008/05/12	8.1	中国・四川	「四川・汶川地震」死者 6 万 9227 人	震度 11	
2008/06/14	7.2	平成 20/06/14	「岩手・宮城内陸地震」岩手県内陸南部。死者 23 人。住家全半壊 176 棟。加速度 4000 ガル(ギネス記録)。	震度 6 強	
2009/04/06	6.3	Italy	ラクイラ地震。死者 308 人。		
2009/09/29	8.1	Samoa Island	津波で死者 192 人以上。		
2009/09/30	7.1	Indonesia (Sumatra)	死者 1,117 人以上。		
2010/01/12	7.3	Haiti (Port-au-Prince)	死者 31 万 6000 人。首都ポルトープランス直下型		
2010/02/27	8.8	Chili Bio-Bio 沖。	死者 521 人以上。日本で津波観測。	震度 9	
2010/04/13	7.0	中国・青海	死者 2220 人		
2010/06 - 09		平成 22/06-09			「酷暑・大雨」死者 271 人、負傷 20,998 人
2010/10/25	7.3	Indonesia (南 Sumatra)	死者 445 人		
2011/03/11	9.0	平成 23/03/11	「東日本大震災/東北地方太平洋沖地震」三陸沖。プレート境界型&逆断層型超巨大地震。住家全半壊 30 万棟以上。死者・不明 2 万 1000 人以上。津波最高 35m。	震度 7	東京電力福島第 1 原子力発電所爆発事故
2011/08/30 - 09/05		平成 23/09			「台風第 12 号」死者・行方不明 98 人、負傷 113 人
2014/07/30 - 08/26		平成 26/07-08			「平成 26 年 8 月豪雨」死者・行方不明 88 人、負傷 143 人
2015/04/25	7.8	Nepal (Saurpani/Kathmandu)	死者・不明 9,164 人。プレート収束型境界断層滑り	震度 9	
※2016/04/14	6.4	平成 28/04/14	熊本県熊本地方地震 ↓(同年 4/16 に再度断層反対側帯横ズレ地震発生)	震度 7	
※2016/04/16	7.3	平成 28/04/16	平成 28 年熊本地震。死者 50 人(関連死 223 人)	震度 6 強 震度 7 に修正	
2016/04/16	7.8	Ecuador (Muisne)	死者 654 人。収束型境界逆断層滑り	震度 8	
2017/06/07 -		平成 29/07			平成 29 年 7 月九州北部豪雨

07/29				「梅雨前線・台風第3号」 死者・行方不明44人
2018/06/18	6.1	平成 30/06/18	大阪府北部地震(都市直下表層型)。死者 6 人。住家全半壊 504 棟。 逆断層⇒深さ 13m 横ズレ型。	震度 6 弱
2018/06/28 - 07/08		平成 30/07		平成 30 年 7 月豪雨 「豪雨前線・台風第 7 号(特に西日本)」 死者・行方不明 271 人
2018/09/06	6.7	平成 30/09/06	北海道胆振地方・胆振東部地震。死者 43 人。住家全半壊 2129 棟。 深地殻内逆断層型。	震度 7 (厚真町)
2018/09/28	7.5	Indonesia (Suiawesi)	死者 2,077 人	
2019/10/11 - 10/13		令和 1/10		令和元年東日本台風 「台風第 19 号」死者・行方不明 107 人

最終更新日:2021 年 9 月 11 日(日)9 月 11 日(日)9 月 11 日(日)

参考資料 : 日本国内の西暦 1500 年以前のデータは公益社団法人日本地震学会資料より。

1501 年以降のデータは特に人的被害の大きな地震を平成 23 年及び令和 3 年理科年表より抜粋し引用。

国内データは年号でも記載。中国以外の国はアルファベット文字で表記。

被害死者数の複数掲載については、歴史が古く複数の記述がある為、死者数を複数掲載。

最大 M は、1700 年のアメリカのみ記載。1868 年のチリ地震の M は理科年表では修正値で M8.8、死者 2 万 5 千人。

それ以外の M9.0 以上の地震は 1950 年以降の為、省略しました。

1960/5/22 のチリ地震は歴史上最大の M9.5 で、死者 5,700 人。

[トップに戻る](#)